

学会発表・講演 《1999～2010》

2010年

- [1]. 田中みのり, 国柄后子, 足達淑子, 谷山佳津子: 認知行動療法を用いた非対面快眠プログラムの長期効果—職域におけるクラスター比較試験より. 産業衛生学雑誌第 52 巻臨時増刊号(冊子版)第 83 回日本産業衛生学会講演集. 2010;5;357. 《口演》
- [2]. 国柄后子, 田中みのり, 足達淑子, 谷山佳津子, 藤崎章好: Web プログラム「健康達人 Pro」による習慣変容を目的とした職域での集団的介入. 産業衛生学雑誌第 52 巻臨時増刊号(冊子版)第 83 回日本産業衛生学会講演集. 2010;5;399. 《口演》
- [3]. 足達淑子, 石野祐三子, 伊藤恵子, 村田美加, 田中みのり, 藤崎章好: 特定保健指導における web プログラム「健康達人 Pro」の効果検証—紙媒体・情報提供との比較より—. 産業衛生学雑誌第 52 巻臨時増刊号(冊子版)第 83 回日本産業衛生学会講演集. 2010;5;399. 《口演》
- [4]. 足達淑子, 田中みのり, 藤崎章好: 非面行動変容プログラム「健康達人 Pro」を用いた特定保健指導. 第 31 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2010;16;136. 《口演》
- [5]. 国柄后子, 田中みのり, 足達淑子, 藤崎章好: Web プログラム「健康達人 Pro」による習慣変容を目的とした職域での集団的介入. 第 31 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2010;16;136. 《口演》
- [6]. 国柄后子, 田中みのり, 足達淑子: 職域における非対面行動療法による快眠プログラムを用いた比較試験. 第 68 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;56(10);408.
- [7]. 足達淑子, 田中みのり, 羽山順子, 藤崎章好, 佐藤千史: 健康達人 Pro を用いた特定保健指導における減量成功要因の検討. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);249.
- [8]. 日野ゆかり, 足達淑子, 田中みのり: 人間ドック男性受診者の睡眠改善プログラム希望の有無と睡眠実態. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);279.
- [9]. 彌永和美, 足達淑子, 国柄后子, 田中みのり, 羽山順子, 佐藤千史: セルフヘルプによる睡眠改善が精神・身体的健康に及ぼす影響. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);281.
- [10]. 国柄后子, 田中みのり, 藤崎章好, 足達淑子, 佐藤千史: Web プログラム「健康達人 Pro」を用いた職域における集団的習慣改善アプローチ. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);282.
- [11]. 西野紀子, 足達淑子, 田中みのり, 羽山順子, 彌永和美, 佐藤千史: 妊婦における精神健康に関連する要因の検討. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);306.
- [12]. 田中みのり, 足達淑子, 西野紀子, 羽山順子, 早淵仁美, 佐藤千史: 妊婦における精神健康と食生活の実態および精神健康に関連する要因の検討. 第 69 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2010;57(10);308.

2009 年

- [1]. 足達淑子, 田中みのり, 金澤亜依: 受託された平成 20 年度特定保健指導の成績—その 1. 案内法の変更と面接参加率—. 第 68 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2009;56(10);181.
- [2]. 金澤亜依, 田中みのり, 足達淑子: 受託された平成 20 年度特定保健指導の成績—その 2. 6ヵ月後の体格の変化—. 第 68 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2009;56(10);181.
- [3]. 藤崎章好, 田中みのり, 足達淑子: Web 版行動変容支援プログラム「健康達人 Pro」の開発と効果検証 1—特徴と課題. 第 68 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2009;56(10);182.
- [4]. 田中みのり, 足達淑子, 藤崎章好: Web 版行動変容プログラム「健康達人 Pro」の開発と効果検証 2—特定保健指導の比較試験. 第 68 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2009;56(10);182.
- [5]. 藤崎章好, 田中みのり, 足達淑子: 新しい非対面の行動変容プログラム「健康達人 Pro」の開発とその効果検証 その 1. 第 30 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2009;15;279. 《ポスター発表》
- [6]. 足達淑子, 田中みのり, 藤崎章好: 新しい非対面の行動変容プログラム「健康達人 Pro」の開発とその効果検証 その 2. 第 30 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2009;15;279. 《ポスター発表》

2008 年

- [1]. 藤崎章好, 田中みのり, 足達淑子: 新しい非対面行動変容プログラム「健康達人 Pro」の開発とその効果検証 その1・その2. 日本病態栄養学会誌. 2008;11(5):118. 《口演》
- [2]. 田中みのり, 足達淑子, 高橋秀和: 個別面接に非対面プログラムを加えた介入による長期減量効果. 第 29 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2008;14:132. 《口演》
- [3]. 足達淑子, 田中みのり, 国柄后子: 非対面減量プログラムを用いた12市町村同時介入試験の長期効果. 第 29 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2008;14:213.

2007 年

- [1]. 田中みのり, 足達淑子: 健康達人減量編のメタボリック症候群改善における長期効果—職域の利用者での比較追跡試験より—. 産業衛生学雑誌第 49 巻臨時増刊号. 2007;49:728. 《口演》
- [2]. 足達淑子, 田中みのり: 健康達人メタボリックシンドローム予防編に男性利用者における減量と習慣改善. 第 28 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2007;13:44. 《口演》
- [3]. 田中みのり, 足達淑子: 職域における健康達人高脂血症予防編の長期効果. 第 28 回日本肥満学会

プログラム・抄録集. 2007;13:91. 《口演》

- [4]. 田中みのり, 足達淑子: 職域でのメタボリック症候群改善における健康達人高脂血症予防編の長期効果. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2007;415. 《口演》
- [5]. 足達淑子, 田中みのり: 健康達人メタボリックシンドローム予防編の利用男性における減量、生活習慣の短期効果. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2007《口演》
- [6]. 国柄后子, 足達淑子, 田中みのり: 生活習慣に着目した非対面の「行動的食生活診断」を実施して. 第 66 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2007;259. 《口演》
- [7]. 足達淑子, 田中みのり: 健康達人高脂血症予防編のメタボリック症候群改善における長期効果—職域の利用者での比較追跡試験より—. 産業衛生学雑誌第 49 巻臨時増刊号. 2007;49:799. 《口演》

2006 年

- [1]. 足達淑子, 山上敏子: 非対面減量プログラムを用いた12市町村同時介入比較試験における指導者育成. 第 32 回行動療法学会学術集会抄録集. 2006;176-177. 《口演》
- [2]. 伊藤桜子, 足達淑子, 津田彰: 非対面減量プログラムに参加した肥満者の習慣改善への意向と目標設定. 健康支援. 2006;8(1):66. 《口演》
- [3]. 足達淑子, 西野紀子, 羽山順子, 山上敏子: 乳幼児の睡眠習慣形成に関する親教育の比較試験—4ヶ月児の親に対する簡便な介入—. 第 31 回日本睡眠学会学術集会抄録集. 2006;130. 《口演》
- [4]. 足達淑子, 田中みのり: 地域保険活動支援としての非対面式減量プログラムを用いた12市町村同時介入比較試験. 第 65 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2006;499. 《口演》
- [5]. 田中みのり, 足達淑子: 無作為介入試験による非対面高血圧予防プログラムの長期効果の検討. 第 65 回日本公衆衛生学会総会抄録集. 2006;605. 《口演》
- [6]. 足達淑子, 田中みのり: 12市町村同時介入比較試験における非対面式減量プログラムの効果. 第 27 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2006;233. 《口演》
- [7]. 田中みのり, 足達淑子: 非対面減量支援プログラムを用いた無作為介入試験における血圧、血糖、血清脂質の変化. 第 27 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2006;245. 《口演》
- [8]. 足達淑子, 田中みのり: 個別助言による非対面式高血圧予防プログラムを用いた無作為介入試験. 第 79 回日本産業衛生学会講演集. 2006;599. 《口演》
- [9]. 田中みのり, 足達淑子: 非対面減量支援プログラムの無作為介入試験における血圧、血糖、血中脂質の変化. 第 79 回日本産業衛生学会講演集. 2006;599. 《口演》
- [10]. 羽山順子, 足達淑子, 山上敏子: 乳児の睡眠習慣形成を目的とした簡便な親訓練の効果. 第 32 回行動療法学会学術集会抄録集. 2006;126-127.
- [11]. 羽山順子, 西野紀子, 足達淑子, 山上敏子: 新生児訪問における睡眠習慣形成の簡便な教育の効果.

日本睡眠学会第 31 回定期学術集会抄録集. 2006;240.

- [12]. 伊藤桜子・足達淑子・津田彰: 伊減量プログラムに参加した肥満者の食行動と身体活動の特徴. 日本心理学会発表論文集. 2006
- [13]. Adachi Y, Adachi K, Ito S, Tanaka M, Yamagami T: A randomized controlled trial on the long-term effects of a one-month behavioral blood pressure program assisted by computer tailored advice. the ninth international congress of behavioral medicine, Bangkok, Thailand. 2006;226.
- [14]. Ito S, Adachi Y, Adachi K, Tanaka M, Tsuda A: Randomized control trial on Japanese overweight males with one-month behavioral weight control program assisted by computer tailored advices. The ninth international congress of behavioral medicine, Bangkok, Thailand. 2006;202.

2005 年

- [1]. 足達淑子: 情報技術を活用した健康支援. 健康支援. 2005;7(1):64.
- [2]. 伊藤桜子・足達淑子・山津幸司・津田彰: 減量希望者の生活習慣と自己効力感に関する性・年齢別検討 —非対面プログラム参加者の分析より—. 健康支援. 2005;7(1): 88.
- [3]. 足達淑子, 西野紀子, 羽山順子, 国柄后子, 山上敏子: 都市部在住の4ヶ月児を対象とした睡眠習慣の調査. 第 30 回日本睡眠学会学術集会抄録集. 2005
- [4]. 羽山順子, 足達淑子, 山上敏子: 睡眠や生活リズムに問題を持つ1~3歳児の母親における睡眠と養育行動. 第 30 回日本睡眠学会学術集会抄録集. 2005
- [5]. 足達淑子, 羽山順子, 山上敏子: 不必要な減量を希望する女性の体重コントロール行動. 第 31 回行動療法学会学術集会抄録集. 2005;440-441.
- [6]. 足達淑子: ぐっすり眠るための生活習慣改善法・4週間のできる簡便なセルフコントロール. 第 31 回行動療法学会学術集会抄録集. 2005
- [7]. 羽山順子, 足達淑子, 山上敏子: 4ヶ月児とその母親の睡眠と健康. 第 31 回行動療法学会学術集会抄録集. 2005;208-209.

2004 年

- [1]. 足達淑子, 山津幸司: コンピュータを用いた行動療法による高血圧予防プログラム(第2報): 9 ヶ月後の長期効果. 産業衛生学雑誌. 2004;46:355.
- [2]. 国柄后子, 足達淑子, 山津幸司: 簡便な生活習慣改善プログラムの減量効果: 1年後の長期効果. 産業衛生学雑誌. 2004;46:356.

- [3]. 山津幸司, 足達淑子: コンピュータによる減量支援プログラムを用いた無作為介入試験. 産業衛生学雑誌. 2004;46:357.
- [4]. 高尾総司, 川上憲人, 山津幸司, 足達淑子: 職場における適正飲酒の行動介入プログラム: 試行結果の報告. 産業衛生学雑誌. 2004;46:428.
- [5]. 足達淑子: 情報技術を活用した生活習慣改善支援プログラム. 行動療法学会. 《シンポジウム》

2003 年

- [1]. 足達淑子, 山津幸司, 国柄后子: 医学生に対する行動医学実習プログラムとその効果の検討. 日本睡眠学会第 28 回定期学術集会プログラム・抄録集. 2003;287. 《ポスター発表》
- [2]. 国柄后子, 足達淑子, 山津幸司: 行動療法を用いた簡便なセルフケア支援の睡眠習慣改善プログラムによる長期効果について. 日本睡眠学会第 28 回定期学術集会プログラム・抄録集. 2003;288. 《ポスター発表》
- [3]. 山津幸司, 足達淑子, 国柄后子: 睡眠習慣介入におけるセルフモニタリングの特異的効果の検討. 日本睡眠学会第 28 回定期学術集会プログラム・抄録集. 2003;290. 《ポスター発表》
- [4]. 足達淑子, 山津幸司: 行動的減量支援目的のコンピュータプログラムにおける減量と血糖値低減効果—無作為比較介入試験での 3 ヶ月後までの追跡より—. 糖尿病. 2003;46(Supplement1):S-258. 《口頭発表》
- [5]. 足達淑子, 山津幸司: コンピュータを用いた行動療法による高血圧予防プログラム—1ヵ月後の短期効果—. 産業衛生学雑誌. 2003;45:391. 《ポスター発表》
- [6]. 国柄后子, 足達淑子, 山津幸司: 簡便な通信制行動療法プログラムによる睡眠習慣改善の効果. 産業衛生学雑誌. 2003;45:392. 《ポスター発表》
- [7]. 山津幸司, 足達淑子: コンピュータによる行動的体重管理プログラム—9ヶ月の追跡調査による長期効果—. 産業衛生学雑誌. 2003;45:394. 《ポスター発表》
- [8]. 足達淑子: ライフスタイルとしての運動と促進について. 日本医師会. 《講演》
- [9]. 足達淑子: ライフスタイル療法 生活習慣改善のための行動療法の実際. 国立医療センター研修会. 《講演》
- [10]. 足達淑子: 生活習慣病と行動科学的アプローチ. 第 10 回日本産業精神保健学会. 《教育講演》

2002 年

- [1]. 国柄后子, 足達淑子, 山津幸司, 田中秀樹:通信による行動的睡眠習慣改善プログラム. 公衆衛生学雑誌. 2002;49:410. 《ポスター発表》
- [2]. 山津幸司, 足達淑子:コンピュータを用いた行動的減量支援プログラム その1-1ヵ月後の短期効果について. 公衆衛生学雑誌. 2002;49:359. 《ポスター発表》
- [3]. 足達淑子, 山津幸司, 国柄后子:コンピュータを用いた行動的減量支援プログラム その2-追跡による長期効果について. 公衆衛生学雑誌. 2002;49:360. 《ポスター発表》
- [4]. 足達淑子, 山津幸司:IT を活用した新しい健康教育. 第 9 回日本行動医学会プログラム・抄録集. 2002;18. 《口頭発表》
- [5]. 山津幸司, 足達淑子:コンピュータによる健康行動変容プログラムの血圧低減効果. 第 9 回日本行動医学会プログラム・抄録集. 2002;19. 《口頭発表》
- [6]. 山津幸司, 足達淑子:コンピュータを用いた行動的減量支援プログラム その1-1ヵ月後の短期効果について. 肥満研究 第 23 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2002;8:102. 《口頭発表》
- [7]. 足達淑子, 山津幸司, 国柄后子:コンピュータを用いた行動的減量支援プログラム その2-追跡による長期効果について. 肥満研究 第 23 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2002;8:102. 《口頭発表》
- [8]. 国柄后子, 足達淑子, 山津幸司:行動療法を用いた通信制習慣改善プログラムによる減量効果. 肥満研究 第 23 回日本肥満学会プログラム・抄録集. 2002;8:171. 《ポスター発表》
- [9]. 足達淑子:コンピュータによる行動的減量プログラムの開発とその効果. 日本行動医学会第 9 回大会シンポジウム「予防・リハビリテーションと行動医学」. 2002. 《講演》
- [10]. 足達淑子:肥満の行動変容アプローチ. 日本官能評価学会 2002 年度大会 シンポジウム「食品の嗜好性」. 2002. 《講演》

2001 年

- [1]. 足達淑子:食行動の特性と習慣変容. 第3回日本病態栄養学会 シンポジウム 栄養学的視点からみた糖尿病治療の問題. 2001. 《講演》
- [2]. 足達淑子:21 世紀の健康づくり運動における行動変容のすすめ方. 日本健康支援学会 ヘルスサイエンスセミナー. 2001. 《パネルディスカッション》
- [3]. 足達淑子:ライフスタイルとしての運動—運動の促進と継続のための行動療法—. 第28回山口県スポーツ医科学研究会. 2001. 《特別講演》
- [4]. 足達淑子:ライフスタイル療法. 第 17 回ストレス学会シンポジウム, ストレスと健康. 2001. 《講演》
- [5]. 足達淑子, 山津幸司:通信指導による減量支援プログラム—コンピュータを用いた行動変容プログラ

ムー. 産業衛生学雑誌. 2001;43:228. 《口頭発表》

- [6]. 山津幸司, 足達淑子, 大河内満: 高血圧者に対する生活習慣改善プログラムー通信型個別アドバイスとセルフモニタリングの有効性ー. 産業衛生学雑誌. 2001;43:233. 《口頭発表》
- [7]. 国柄后子, 山津幸司, 足達淑子: 選択メニューによる6つの生活習慣変容プログラム. 産業衛生学雑誌. 2001;43:239. 《口頭発表》
- [8]. 田中雅人, 井上美由紀, 足達淑子, 山津幸司, 大河内満: コンピュータによる個別化アドバイスを用いた習慣改善プログラムー保険指導の教材として用いた事例ー. 産業衛生学雑誌. 2001;43:649. 《ポスター発表》
- [9]. 足達淑子, 山津幸司: 通信指導による減量支援プログラムの有効性ーコンピュータを用いた行動変容プログラムー. 健康支援. 2001;3:57. 《口頭発表》
- [10]. 山津幸司, 足達淑子, 大河内満: 高血圧者に対する生活習慣改善プログラムー通信型個別アドバイスとセルフモニタリングを用いてー. 健康支援. 2001;3:58. 《口頭発表》

2000 年

- [1]. 足達淑子: 肥満の行動療法の効果とその予測因子. 第 18 回肥満栄養障害研究会. 《シンポジウム》
- [2]. 山津幸司, 足達淑子, 片寄慶子: 自己監視(血圧/習慣)による血圧改善ー自動化された個別アドバイスを活用してー. 公衆衛生学雑誌. 《ポスター発表》

1999 年

- [1]. 足達淑子: 行動療法の適用と課題. 健康支援学会, 第 20 回健康科学会議. 《教育講演》
- [2]. 足達淑子: 行動療法家を育てる. 日本行動療法学会第 25 回大会. 《シンポジウム》